



Mey! Say! JUMPサークル発表の様子

第661回QCサークル関東支部 改善事例チャンピオン大会 支部長賞金賞を受賞

2月20日、第661回QCサークル関東支部改善事例チャンピオン大会に当社の改善事例が選抜され、参加しました。

当社の改善事例は、「物の管理の仕組みの構築」と題し、部門内で混在していた物品の管理を、自作アプリケーションにより業務の簡略化を図ったものです。QRコードによる物品名・管理者・保管場所・使用者・使用場所の登録や貸し出しの管理を行い、作業者の手順を統一・簡略化するとともに、貸し出し状況も確認しやすくしています。このアプリケーションは部門を越えて全社で活用されています。

この事例が、QCサークル関東支部長賞金賞を受賞するとともに、2025年6月に開催される「第2回グランドチャンピオン大会」への代表サークルとして選抜され、当社初の全国大会出場となりました。

(担当：生産本部)



POTEKAを組み立て体験

群馬デジタルイノベーションチャレンジ インターンシップを実施

2月24日、当社は群馬県の人材育成事業「群馬デジタルイノベーションチャレンジ（デジチャレ）」の一環で、インターンシップを実施しました。

このインターンシップはデジタル技術活用の現場を知るため、群馬県立桐生高等学校物理部のほか県内3校から生徒10名が参加し、展示場の見学や小型気象計POTEKAの分解・組み立てを体験しました。また、小型月着陸実証機（SLIM）のプロジェクトに携わった技術者が、設計から打ち上げまでの業務工程や技術者として目標を達成するために必要なスキルや知識、勉強すべき分野についてもわかりやすく説明しました。

当社は、今後も次世代の人材育成に貢献する活動を積極的に進めていきます。

(担当：生産本部、気象防災事業部、宇宙防衛事業部、経営企画部)



技術者との交流

伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校で講演会実施

2月12日、伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校で中等1・2年生を対象に講演会を実施しました。この講演会は、伊勢崎市教育委員会との教育活動連携協定に基づく活動の一環です。

講演では、エンジニア経験のある従業員が「中学の理科で習う分野と当社製品のつながり」や「勉強と仕事のつながり」について、天気や地震などに関するクイズも取り入れながら、製品やモックアップを用いて解説しました。講演後の質疑応答では、生徒たちから多くの質問が寄せられ、講演で使用した当社製品を熱心に見学していました。

今後も地域の教育活動に積極的に参加し、次世代の育成に貢献していきます。

(担当：経営企画部)

【文中：敬称略】



気温に関するクイズでの様子

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により、革新的な商品・サービスを創造し、安全・安心な社会の発展に貢献していきます。